

研修視察報告書

令和4年11月25日

〔会派名： 清風クラブ 〕

代表者氏名	坂本 直司	印	記録者氏名	坂本 直司	印
視察者氏名	福田博行、常俊朋子、小林 勝、坂本直司				
視察日	令和4年10月27日（木）午前10時30分から12時				
視察先	ハートランド株式会社				
目的	民間企業による障がい者雇用の現状と課題の確認				

視察概要

大阪府泉南市では、民間企業の特例子会社であるハートランド（株）が農業分野で障がい者雇用を実現している。当該企業を訪問し、水耕栽培による野菜工場を見学した後、現状と運営課題について職員から説明を受けた。

※ ハートランド（株）が雇用する障がい者数：7名（知的障がい者5名、精神障がい者2名）

（1） 現状の操業内容（全職員数18名）

- 1) 操業開始：2007年10月
- 2) 敷地面積：4,100m²、ハウス面積：2,100m²
- 3) 事業内容：軟弱野菜の水耕栽培及び仕入れ販売
- 4) 主な作物と生産量：サラダほうれん草、50トン／年



（2） 運営課題

- 1) 受け身でなく、社員1人1人が自立できるようになること
- 2) 障がい者がリーダーとなり、指導できる環境をつくること
- 3) 親会社からの支援が無ければ経営的には厳しい

（3） 参考となる点

- 1) 遊休農地対策として企業の農業参入を進めるとともに、「農と福祉の連携」の具体例として、農地所有適格法人（旧農業生産法人）を誘致した大阪府の取組
- 2) 作業方法や基準を見る化し、従業員が働きやすい工夫がなされていること
- 3) 施設外就労の場として、年間6～7,000人の障がい者を他の施設から受入れていること